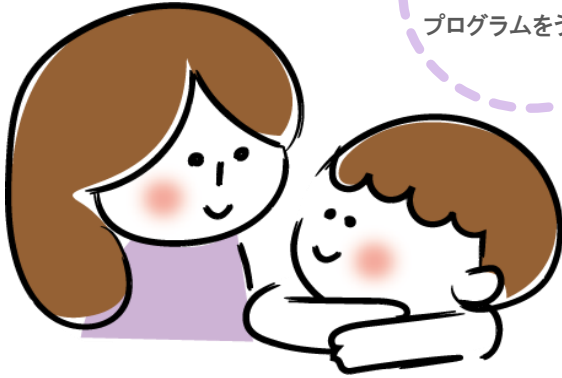


DV被害を受けた女性とその子供が
同時並行で学べる心理教育プログラム

「びーらぶ」



母親と子供は
それぞれ**同じテーマ**の
プログラムをうけます

同じような経験をした
女性・子供と一緒に
プログラムに参加します

母親のプログラムでは
グループでの話し合いや
ワークの体験から
自己肯定感を高めます

安心・安全な場で
暴力的でない
関係の**つくり方**を
学んでいきます

子供のプログラムでは
自由遊びの時間もあります!

対 象: DV加害者とは離れて暮らしている女性とその子供

- ①就学前コース (年中・年長相当) 定員6組
- ②小学校低学年コース(1・2・3年生) 定員8組

会 場: 申し込んだ方に場所をお知らせします
①就学前コース さいたま市内
②小学校低学年コース さいたま市内

参加費: 無料(会場までの交通費はご負担ください)
託 児: あり(無料・詳細はお問い合わせください)

※離婚が成立しているか、元には戻らないという意思がある方
※原則、埼玉県在住・在勤の方
※治療中またはカウンセリング中の方は医師、カウンセラーの了解をとってください。

☆お子さまには事前にプログラムの概要を伝えてください。
☆プログラムに参加できるお子さまはひとりです。ごきょうだいがいる場合は託児
があります。(小学生も可)
☆参加当日は、新型コロナウイルス感染防止のため、マスクの着用及び体温・
体調等の確認をさせていただくことがあります。

御興味がある方は、
お気軽にお電話ください!

申込みは、下記申込み用紙に記入の上、
埼玉県人権・男女共同参画課あて電子メール、
FAXにてお送りください。

※申込み確認後、委託団体からの連絡をもって申込受
付完了となります。御連絡いただいた個人情報は、委託
団体へ提供しますので、御了承ください。
※受付完了の連絡までにお時間をいただく場合がありま
す。

参加申込み・会場等に関する問い合わせ

埼玉県県民生活部人権・男女共同参画課 困難女性支援推進担当
TEL 048-830-2925 FAX 048-830-4755
メール a2250-06@pref.saitama.lg.jp



プログラム内容・託児に関する問い合わせ

委託団体: 特定非営利活動法人パープルネットさいたま URL <https://purple-net.jimdofree.com/>
TEL 048-858-5082 メール purple.kouza@gmail.com
DV被害母子心のケア電話相談でもお問い合わせを受け付けています。
TEL 048-858-5082 第1、3、5土曜日 16~19時(令和6年5/4を除く)

びーらぶ申込み用紙

参加希望 (○をつけてください)	()①就学前コース	()②低学年コース
※ メールでお申込みの際は、件名を「びーらぶ○申込み」(○にはコース番号を記入)とし、以下の項目を本文に記入してお送りください。		
ふりがな お名前:	メールアドレス:	
ご住所:〒		
TEL:	携帯:	
参加される子供のお名前: <small>ふりがな</small>	年齢・学年: (歳)(学年)	
託児の子供のお名前: <small>ふりがな</small>	年齢・学年: (歳)(学年)	
託児の子供のお名前: <small>ふりがな</small>	年齢・学年: (歳)(学年)	

令和6年度 心理教育プログラム「びーらぶ」実施一覧

コース番号	コース	対象児	実施日	時間	申込み締切日
①	就学前 説明会+5回	未就学児 幼稚園等の 年中・年長相当 定員 6組	令和6年 10/20(日)・11/3(日) 11/17(日)・12/1(日) 令和7年 1/12(日)・1/26(日)	13:00 ~ 14:30 (90分)	令和6年 10月11日(金)
②	低学年 説明会+5回	低学年 小学校1~3年 定員 8組	令和6年 7/21(日)・8/4(日) 8/18(日)・9/1(日) 9/15(日)・9/29(日)	13:00 ~ 15:00 (120分)	令和6年 7月12日(金)

【びーらぶプログラム 5回コース 概要】

	テーマ	目的
説明会	インタビュー	プログラムの目的、内容について知る
第1回	みなさんようこそ	プログラムの全体確認と顔合わせ プログラムの目的を知る
第2回	暴力とその影響	人権を学び、暴力やその影響を知る 怒りを感じたとき暴力を選ばないことを考える
第3回	安全計画	自分を守る事、守ってもいいことを学ぶ 安全・安心を感じ、自分を守る為の安全計画を立てる
第4回	みんな違って みんないい	ジェンダーバイアスと家族幻想、偏見について考える 多様性、他人と違っていいということを知る
第5回	大事なわたし	お互いに尊重しあい、対等な話し合いで問題を解決することを学ぶ 仲間とのつながりを感じ、肯定的なメッセージのシャワーを浴びる



埼玉県のマスコット「コバン」



埼玉県のマスコット「さいたまっち」

お申込み前のポイント

✓ 全日程参加できそうですか

→プログラムの効果を高めるため、
できるだけ欠席のないようにお願いします

✓ 加害者からはなれ、安全な状況ですか

→加害者のもとには戻らない意思の固まった方が
参加する



びーらぶプログラムについて

「びーらぶ」とは暴力をうけた子供たちや女性たちに「あなたたちは、社会から愛されている大切な存在なのだ」というメッセージを届けたいと願ってつけられたものです。

このプログラムは心理療法やカウンセリングではなく、暴力についての情報提供とそれについての対処スキル等を学ぶ心理教育プログラムです。母親向けと子供向けのプログラムがあり、毎回同じテーマについて同時並行的に学ぶことにより、さらに効果を高めることを目的としています。

「自分自身が大切な人であること」「暴力を振るわれない人はいないこと」に気付き、「本来の自分自身の力や素晴らしさ」を取り戻していくこと、自己肯定感を高め、対等な関係を作るコミュニケーションスキルや、暴力を選択しない方法を身につけることも目的の一つです。プログラムはトレーニング(研修)を受けたインストラクター(NPO 法人女性ネット Saya-Saya 認定)が行います。



NPO 法人女性ネット Saya-Saya について(プログラム開発団体)

NPO 法人女性ネット Saya-Saya は暴力被害女性とその子供たちの支援をしている団体です。

先進国で成果をあげているプログラムを先駆的に国内に取り入れ、DV被害を受けた女性とその子供たちの心理教育プログラム「びーらぶ」を開発。内閣府主催の DV 全国会議(2009 年)や、全国シェルターシンポジウム分科会(2008 年)等において「びーらぶ」の発表をしました。プログラムの効果は広く認められており、行政や NPO 法人等の団体と連携して、首都圏だけでなく全国各地で「びーらぶ」プログラムを実施しています。



特定非営利活動法人パールネットさいたまについて(プログラム委託団体)

特定非営利活動法人パールネットさいたまは、埼玉県が養成したびーらぶインストラクター(NPO 法人女性ネット saya-saya 認定)の団体です。

埼玉県より委託をうけ、びーらぶプログラムや心のケア電話相談を実施。他にもプログラム参加後のフォローアップや居場所事業など、DVから離れても暴力被害の影響に悩む女性と子供を継続的にサポートする活動をしています。

インストラクターは、埼玉県内の民間支援団体や行政の相談員、教育関係者など女性と子供の支援者で、びーらぶスキルを取得したDV被害母子の心のケアの専門家でもあります。パールネットさいたまでは、当事者の心によりそう支援・プログラム実施を目指し活動しています。